

令和7年度学校評価(年間評価)

学校名 大分豊府中学校・高等学校

前年度評価結果の概要
ICTを活用して生徒の主体的で対話的な授業の実践は進んでいる。次年度は授業が授業以外の場面で学習につながる工夫が必要となる。また、教科ごとの中高連携をより深め、6年間を見通した指導計画の策定が必要である。

学校教育目標
中期目標
重点目標
1 生徒にわたり学び続けるための思考力・判断力・表現力及び主体的な学びの態度を育成する教科指導の推進

自己評価結果
重点目標
達成(成果)指標
重点的取組
取組指標
PL SL
評価
取組指標 達成指標
分析・考察
次年度の改善策
学校関係者評価

総合評価
次年度への展望等
授業改善の取り組みについては、発問の工夫や意見を交流させる場の設定、タブレット端末の効果的な活用等により、「主体的・対話的で深い学び」につながる授業が実践できている。また、中高合同による研修や教科会議の実施によって、6年間を見通した指導のあり方についても議論を深めることができている。